2024年度　甲州市立塩山北中学校グランドデザイン

教育基本法
学校教育法
学習指導要領

山梨県教育振興
基本計画
山梨県指導指針

甲州市指導重点
確かな学力
育成 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ
子ども十の誓い
親のあり方十か条

◇学校教育目標

（1）　かしこい生徒
- 一人ひとりが確かな基礎学力をつける。
- 生きる力を身につけ、問題解決能力を習得する。

（2）　おもいやりのある生徒
- 他人の立場を尊重し、お互いに助け合う心を体得する。
- 美しいものに感動する豊かな感性を身につける。

（3）　たくましい生徒
- 苦しさに負けない強い体と心をつくる。
- 最後までやり抜くがまん強さと自制心を育てる。

生徒の実態
家庭の実態
地域の実態
生徒の願い
保護者の願い
地域の願い
教師の願い

〈　校内研究　〉
「生き生きと学びつづける生徒の育成～全ての子供達の可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現」
【具体的な取組内容】
（1）基礎学習
（2）授業実践に向けた研究

学校経営の基本方針

（1）「生きる力」を育む教育課程の編成と実施
（2）確かな学力を育む指導と評価の実施
（3）豊かな心の育成を図る生徒指導の充実
（4）健やかな心と体の育成
（5）地域に開かれた学校づくり、信頼される学校づくりの推進
（6）愛校心のさらなる醸成、「自己有用感」「自己肯定感」の育成

- 職員会議
- 運営委員会
- いじめ対策委員会
- 特別支援教育校内委員会
- 生徒指導部会
- 各校務分掌

学校経営の努力点と具体策

①　生きる力を育む「確かな学力」の育成
- 市のプロジェクトを積極的に推進し、校内研究とタイアップしながら、「学力を上げる」（非認知能力も含む）ことに責任を持つ。
- 「令和の日本型学校教育」の趣旨を理解し、「個別最適な学び」「協働的な学び」を実現していく。
- GIGAスクール構想のさらなる充実のため、効果的なICT端末を活用した授業を行う。
- 学力向上の基盤は学級づくり、集団づくりということを念頭に置き、学年学級経営を行う。
- あいさつ、学習規律を徹底し、1時間の授業を徹底する。
- 「スタンバイ」と密接に関連した家庭学習の習慣化を図る。

②　おもいやりの心と豊かな感性の育成
- 委員会活動を活発に展開し、奉仕の精神の育成に努める。
- 豊かな人間性を育てる道徳教育の充実と実践に努める。
- 年間を通じて読書活動を推進する。
- 文化芸術活動の推進に努める。

③　健康安全とたくましい心身の育成
- 自他の生命を尊重する意識を高め、健康で安全な生活習慣の定着を図るための実践力を育てる。
- 最後までやり抜く粘り強さと苦しさに打ち勝つたくましい心を養う。
- 体育・スポーツを積極的に推進し、体力の向上を図り、進んで運動を実践する能力や態度を育てる。
- 交通安全意識の徹底を図る。

④　特別活動の強化による、自ら考え、判断し、進んで実行する生徒の育成
- 集団の中での生き方を身につけさせる活動を充実する。
- 学校教育目標を見据え、生徒の実態に即した学級・学年経営を推進する。
- 生徒会の日常活動を重視した取組を充実させる。
- 啓発的体験等を通じて、望ましい職業観・勤労観を養い、将来社会人・職業人として自立していくことができるようキャリア教育の推進に努める。
- 様々な発表の場面を通して、自分の言葉で思いを伝える力を育成する。

⑤　開かれた学校づくりの推進
- CSを有効に活用し、地域とともにある学校づくりを推進する。
- 家庭や地域との積極的な交流に努め、協力体制の促進を図る。
- 学校評価を確立し、保護者や地域の声を学校経営に生かし、信頼と理解を深めるよう努める。
- あいさつ運動の推進に努め、家庭や地域との連携を深める。
- 統合を見据え、塩山中との交流活動を意識的に仕組む。

⑥　愛校心のさらなる醸成、「自己有用感」「自己肯定感」の育成
- 自分の学校に誇りをもてるよう、様々な場面で働きかける。
- 互いに認め合える雰囲気作りを行い、一人ひとりが大切な存在であるという意識を育てる。

R6学校スローガン「学校は楽しいところ、塩山北中のキセキをみんなで」

連携　　協働

PTA「家庭との連携」
学校運営協議会　学校関係者評価
地域に根ざした学校
地域の諸団体・地域の人材
保護者・地域の願い
育成会・公民館等関係機関